

## ★第 5 委員会(土木・水道・環境)委員長に就任しました

この度、5 月議会より第 5 委員会の委員長に就任いたしました。第 5 委員会とは、環境局、道路下水道局、水道局を担当局とし、主にごみ・清掃、環境保全、道路、下水道、河川、水道などについて審議する常任委員会です。

慢性的な水不足対策、増え続けるごみ問題や循環型社会を目指すリサイクルの推進、ヒートアイランド現象・CO2 削減などの地球温暖化対策、博多駅の周辺整備、道路や河川治水対策などの問題を調査・審議しております。

直接、市民生活に影響しますので、さまざまな課題に全力で取り組んでまいります。



第 5 委員会室で山下副委員長と共に

## ★市立こども病院の今後のあり方について実態調査

現在、福岡市の子ども病院は、老朽化で建て替えが必要となっています。諮問された病院審議会では小児治療と産科を併設した周産期医療もできる新病院が望ましいと答申がありました。そこで、7 月 3 日先進的な事例である大阪府立母子保健総合医療センターを訪問し、副院長兼産科部長の末原則幸先生と新生児科主任部長の北島博之先生から現状と課題をお聞きし、さらに今後整備していきたい内容等を伺いました。本市でもぜひこの意見を反映させたいと考えております。

6 月 27 日はドクターヘリの勉強会を開き、専門家から運航の条件や現状について話を伺いました。新・子ども病院は、緊急搬送でヘリコ

プターを使用し時間を短縮する設計を行っています。ドクターヘリを運航する久留米大学では平成 19 年で年間 375 回以上の出動がありました。ヘリポートを新規に設置する場合、半径 200m と離発着する縦方向 1km の住民に騒音に対する了解が必要であることを確認しました。

また、独立行政法人の運営調査のため、7 月 4 日に県立岡山精神科医療センターと大阪府立病院機構を訪問。7 月 17 日には黒字経営をしている鹿児島市立病院を訪問しました。

福岡市では、現在、子ども病院の移転が論議されており、今後のあり方についてさまざまな角度から検証し、より良い方針を決定してまいります。



ドクターヘリ勉強会



福岡市民病院で意見交換



大阪の母子医療センター視察

## 福岡市の地球温暖化の取組み

今、各区役所にある「朝顔のカーテン」をご覧になりましたか？冷房効率の向上で省エネに繋がるだけでなく、見た目にも涼しく心も癒そうと始められました。7月に福岡市では「エコ・ウェイブ・ふくおか会議」が発足。低炭素社会に向け市民と企業と行政が一体となって行動の波を広げることがをめざしています。また「温暖化防止ふくおか市民放送局」を応援、各団体の身近な取り組みを紹介、啓発をしています。ビル屋上壁面緑化事業を支援したり、事業所を対象に無料で省エネルギー診断を実施したり、環境にやさしい公共交通機関を使うようキャンペーンをしたりエコな市民生活を促し、定着する取り組みを積極的に推進しています。



7月1日市担当者と環境勉強会を開催

## 博多駅前で街頭あいさつ

毎週月曜と木曜、博多駅前博多口で、公明党福岡市議団が交代で、朝8時より街頭あいさつをしております。

お見かけの際は、是非、お声かけ下さい。



## 五ヶ山ダム建設現場視察

7月8日背振山中に建設中の五ヶ山ダムの建設現場に視察に行ってきました。現在国道の付け替え工事を行っている最中で、貯水量約4000万トンのダムが完成します。最近では、平成13年の洪水や平成6年の福岡市大洪水を思い出されますが、完成すれば那珂川の治水対策や福岡地域の洪水対策にとっても期待されます。



## 青葉公民館にて市政報告会

7月15日青葉公民館で市政報告会を開催しました。地域の方に多数ご参加いただきありがとうございました。現在、取り組んでいる福岡市の政策課題や実現した内容をご報告させていただき、最後に質問会を行い、多数のご意見をいただきました。

7月27日は、松島公民館でも市政報告会を開催します。政策等について皆様のご意見がありましたらどうぞご連絡下さい！

